

和歌山縣報

第千八十二號

明治四十四年六月十五日

○告示

○和歌山縣告示第二百十號

東京及京都蠶業講習所ニ於テ養蠶科本科製絲科本科同別科講習生募集ニ付志願者ハ左記事項ヲ心得出願スヘシ

明治四十四年六月十五日

和歌山縣知事 川上親晴

一 東京蠶業講習所ニ於テ募集スル各科人員

養蠶科本科(男生) 貳拾名

製絲科本科(男生) 貳拾名

同 (女生) 拾名

製絲科別科(女生) 四拾名

二 京都蠶業講習所ニ於テ募集スル人員

養蠶科本科(男生) 貳拾名

同 本科(女生) 參拾名

三 志願者ハ本年七月五日迄ニ當廳ヘ到着ノ日積ヲ以テ當該講習所規程ノ書式ニ依リ願書ヲ差出

スヘシ

四 東京蠶業講習所改正規程ハ四十一年八月三日官報第七千五百三十一號京都蠶業講習所改正規程ハ同月四日官報第七千五百三十二號ニ掲載アリ

五 講習生ハ道廳府縣ヲ通シテ入學試験ニ合格シタル優等者ヨリ順次定數ヲ選拔シ入學許可セラルヘシ

六 願書ハ東京又ハ京都ノ内其ノ志願スル地ノ蠶業講習所長(東京蠶業講習所長木多岩次郎)(京都蠶業講習所長石渡繁胤)宛ニ認ムヘシ

七 入學志願者ノ資格及試験科目等ハ六月五日ヨリ向フ三日間官報ニ廣告アリ

○和歌山縣告示第二百一十一號

北海道國未開地中賣拂又ハ貸付並ニ特定地ヲ設定シタル箇所左記ノ通ナル旨北海道廳長官ヨリ通知アリタリ

明治四十四年六月十五日

和歌山縣知事 川上親晴

○北海道廳告示第三百六十七號

左記ノ箇所ハ官林ヲ解除シ北海道國有未開地處分法第二條第四條及第五條ニ依ル賣拂貸付地ニ編入ス編入前賣拂ノ出願ヲ爲シタル者ハ同法ニ依リ更ニ出願スヘシ但シ圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十四年五月二十一日

北海道廳長官 石原健三

賣拂又ハ貸付地

網走支廳管内(區畫外)

國 郡 町村 大字

地名

概算地積

樹木有無

北見 紋別 渚滑

チブカニイワ

六七二〇五^キ

○北海道廳告示第三百七十一號

明治四十一年^七月北海道廳告示第四百九號十勝國河東郡音更村大字音更村字中十幌ニ於ケル賣
貸地二千九百五十七町五段三畝二十六歩ノ内百九十九町五段六畝歩ヲ北海道廳國有未開地處分
法第三條ニ依リ特定地ニ變更ス

明治四十四年五月二十一日

北海道廳長官 石原 健 三

○北海道廳告示第三百七十三號

北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依リ賣拂貸付スヘキ土地及同法第三條ニ依リ
設定シタル特定地左ノ如シ但シ圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク
明治四十四年五月二十一日
賣拂又ハ貸付地
北海道廳長官 石原 健 三

宗谷支廳管内(區畫外)

國 郡 町村 大字

地名

概算地積

樹木有無

北見 宗谷 宗谷

マシユホボイ

三三〇、二九一^七

雜樹疎林

同 同 稚内

クトチベツ

八四、一五二

無木

上川支廳管内

天鹽 上川 劍淵

和寒原野東七號ノ奥

五、〇〇〇

雜樹密林

浦河支廳管内	日高	同	根室	國	北見	同	同	同	同	天塩	石狩	根室	國	十勝
浦河	三石	根室支廳管内	花咲	宗谷支廳管内(區畫地)	郡	宗谷	同	同	同	中川	空知	目梨	河西支廳管内(市街豫定地)	郡
荻伏	三石	婦羅理	宗谷支廳管内(區畫地)	町村	宗谷	同	同	同	上川支廳管内	下名寄	上富良野	忠類	市街豫定地	町村
野深	姨布		大字	宗谷	同	同	同	同	歌登				大字	湖寒
オソウシユナイ	ルベシベ		區畫地名	マシユボボイ	同(増畫)	頓別	下幌別			ニウア中島	フラヌ(増畫)	忠類	市街豫定地名	利別太
二九、二九二	六、四四〇		概算地積	五、〇〇〇	七、〇〇〇	一六、四〇〇	四、八三〇			六、二四四	一六、六二〇	三五六、七〇六	戶數	六
同			無木	樹木有無	雜樹疎林	同	雜樹密林	無木		雜樹疎林	無木	針濶混合林	概算地積	〇.1200

上川支廳管内 上川 上名寄 名寄 〇、七三六
 天塩 特定地

後志支管内(區畫地)

國 郡 町村 大字 區畫地名 概算地積 樹木有無

膽振 虻田 東俱知安 カシユブニ 八、九八二六、三 雜樹疎林

根室 標津 標津 中標津 九五、八八〇八 雜樹疎林

同 同 同 標津 五〇六、七六〇〇 同

同 野付 別海 西別 一五、六六一 同

○北海道廳告示第三百二十九號

明治四十三年^{十一月}北海道廳告示第八百四十號ヲ以テ賣拂告示シタル天塩上川郡劍淵村字劍淵甲
 牧場七百二十二町一段二畝二十七步ヲ調査ノ結果左表ノ通訂正ス

但シ願書ハ明治四十四年六月十日ヨリ北海道廳ニ於テ受理ス

明治四十四年五月十日 北海道廳長官代理北海道廳事務官 山田 揆 一

國	郡	村	地名	目的 地目	地積	材	積	價	格	摘要
天塩	上川	劍淵	劍淵甲	畑	一七四、八九二七	薪炭材 雜木 用材 { 雜木 針葉樹	八、五五八棚五 六、四〇七尺八寸 一五、六九尺八寸	土地	五六八、四一	立木一、三七一、五五

○北海道廳告示第三百四十號

北海道廳國有未開地處分法第三條ニ依リ設定シタル特定地左ノ如シ但シ圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十四年五月十一日

北海道廳長官代理北海道廳事務官

山田 揆 一

特定地

上川支廳管内(區畫地)

國

郡 町村

大字

區畫地名

概算地積

樹木有無

石狩

空知

上富良野

フラヌ(増畫)

六六、三〇三

○北海道廳告示第三百四十一號

明治四十四年^{四月}北海道廳告示第二百七十二號賣貸公示地膽振國虻田郡俱知安村俱知安市街豫定地七十九戶三町六段二十九步トアルヲ七十六戶三町四段五畝二十三步ト更正ス

明治四十四年五月十一日

北海道廳長官代理北海道廳事務官

山田 揆 一

○北海道廳告示第三百四十六號

明治四十二年^{四月}北海道廳告示第二百十七號賣貸公示地石狩國空知郡歌志內村字パンケキアウシユナイ七百四十八町六段八畝二十二步ノ内三百五十五町三段二十七步ヲ取消ス

明治四十四年五月十二日

北海道廳長官代理北海道廳事務官

山田 揆 一

○北海道廳告示第三百四十七號

明治四十三年^{一月}北海道廳告示第四十一號ヲ以テ賣拂貸付地ニ變更シタル北見國紋別郡幌內村上幌內原野十町三段一畝十七步ヲ取消ス

明治四十四年五月十三日

北海道廳長官代理北海道廳事務官

山田 揆 一

○北海道廳告示第三百四十八號

明治四十三年^月^{十二}北海道廳告示第九百十四號特定地根室國野村那西別原野三十六町九段八畝十步ノ内二十二町三段一畝二十步ヲ取消ス

明治四十四年五月十三日

北海道廳長官代理北海道廳事務官

山田 揆 一

○北海道廳告示第三百四十九號

明治四十三年^月^六北海道廳告示第四百九十三號賣貸公示地石狩國札幌郡廣島村字月寒原野五町步ヲ取消ス

明治四十四年五月十三日

北海道廳長官代理北海道廳事務官

山田 揆 一

○和歌山縣告示第二百十二號

兵庫縣加古郡鳩里村ニ於テ本月四日和種牝牛一頭炭疽ニ罹リ即日斃死セシ旨通知アリタリ
明治四十四年六月十五日
和歌山縣知事 川上 親 晴

○通牒照會

○通牒

○官第二二六號一

明治四十四年六月十五日

知事官房主事 谷口 秀 峰
内務部長 相良 步

縣立學校長殿

郡市長殿

縣立圖書館長殿

左記ノ件文部省議決定ノ旨通牒有之候條及移牒候也

公立學校職員俸給令第十七條準用ニ關スル規定ハ追テ改正可相成候得共大レ迄ハ尙舊規定ニ依リ然ルヘシ

○ 辭 令

○明治四十四年六月八日

海草郡書記 辻井輝一

明治四十二年度町村歳入歳出決算額合計表ノ調製ニ際シ和歌浦町及直川村ノ分決算未了ナリシニ拘ラヌ該二箇町村分ハ豫算額ヲ加算シ以テ事實ニ相違セル決算合計表ヲ作り郡長ヲシテ誤謬アル報告ヲ爲スニ至ラシメタル段職務上不都合ニ付文官懲戒令ニ依リ譴責ス

○明治四十四年六月十二日

(各 通)

東牟婁郡書記 島野盛服
東牟婁郡書記 清原清

給月俸拾九圓

(各 通)

東牟婁郡書記 吉積幹造
東牟婁郡書記 太田源之助

給月俸拾六圓

○觀象

自六月十日至六月十二日氣象

(和歌山測候所觀測)

種目	六月十日		六月十一日		六月十二日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七五六〇	七六一〇	七五九〇	七五八〇	七五七〇	七五八〇
平均氣溫	一九度五	一八度八	二二度二	一九度三	二三度三	二二度一
最高氣溫	二二度八	二〇度六	二七度三	二二度二	二七度〇	二五度〇
最低氣溫	一七度二	一七度四	一五度四	一七度二	一八度三	一七度四
最多風向	北西	北東	南西	西	南西	北西
平均風力	一米九	一米九	三米二	一米〇	三米九	二米〇
天氣	雨後曇	雨	晴	曇微雨	晴	半晴
降水量	一一糎二	六糎六		〇糎二		
記事雜象	午前降雨	午前七時四分三十分 六秒微雲全十九分 五十四秒弱雲		朝間微雨夜間月環 ヲ映ス		晝間日暈ヲ映ス

明治四十四年五月十四日印刷
明治四十四年五月十五日發行
(每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

和歌山縣知事官房

和歌山市北休賀町六番地 宗七
和歌山市北休賀町六番地 活版部
印刷所